

阿南市立新野小学校



1 学校の概要

- ① 児童数 84名
- ② 校訓
「自主」「協同」「創造」
めざす児童像
・仲良くする子（人の思いを受け止められる子）
・元気な子（たくましい子）
・がんばる子（粘り強く自ら学ぶ子）
- ③ 環境目標・テーマ

～家庭・地域と取り組む，新野小エコプロジェクト～

1. 学校・家庭で「節水・節電」「ごみ分別」「リサイクル」に進んで取り組む児童づくり
2. 「花づくり」に取り組む学校づくり
3. 地域に出向いて，環境美化活動や自然観察などの体験活動を行う積極的な学校づくり

2 行動方針

- ① 学校における節水・節電に努める。
- ② 学校におけるごみの分別に努める。
- ③ 学校におけるリサイクルを通じた花作り活動に努める。
- ④ リサイクル活動を保護者・地域住民の協力を得て取り組む。
- ⑤ 地域の方と取り組む環境学習。

3 行動 [～実践例～ 行動の様子，記録カードなど]

- ① 学校における節水・節電に努める。



ピカッと光る
そのともしびを 大切に

やめようよ
水のだしっぱなし もったいない

各教室や特別教室など室内の明るさや使用しないときは，こまめに電気を消すように心がけた

手洗いや歯みがき時には，必要以上に水を出さないよう目につけるところにポスターを掲示した

毎月の電気・水道の使用量を児童会でグラフに表し，児童全体の目につくよう掲示し知らせた

子ども達に「節電」「節水」「リサイクル」についての標語づくりをし，廊下等に掲示をした

② 学校におけるごみの分別に努める。

各学級，特別教室ごとに「可燃物」「不燃物」「資源ゴミ」を児童自身が意識して分別を行っている

また，ごみを減らすよう児童会から呼びかけを行った

③ 学校におけるリサイクルを通じた花作り活動に努める。



校舎内に植えている桜などの落葉を集め，花壇で使う堆肥作りに努めている

学校を花で美しくするため，栽培委員会が中心となり，花の植え付けや，水やりなど管理を行っている

④ リサイクル活動を保護者・地域住民の協力を得て取り組む。



年に2回（8月と12月）に資源ゴミ回収を行っている

毎回，たくさんの保護者や児童・職員が参加し，地域の方の協力を得て実施している

⑤ 地域の方と取り組む環境学習



お米作りとしての「田植え」や「稲刈り」体験を行っている。児童達は，体験を通して，様々な学びをした

この地域の清流に住む魚「オヤニラミ」を通して，美しい川を大切にする心を持つとともに，環境について自分たちができることを考えた

4 具体的効果

- ◆ 初年度の取組として，児童会からの朝会時にエコプロジェクトの呼びかけを行った。その結果，全児童が「節電」・「節水」・「リサイクル」に意識が向き，自分たちができることを考え行動ができつつある。
- ◆ お米作りやオヤニラミ博物館の見学を通して，地域の自然や環境に目が向き，環境に優しい生活の送り方を考えるようになった。

5 改善点〔見直し，今後に向けて〕

- ◆ 「新 学校版環境ISO」計画書を見直し，全教職員の共通理解のもと取組ができるように進める。
- ◆ 児童会を中心とした自主的な活動や各学年における環境教育を推し進める。